

6名の新生が入学しました

6日、入学式が行われ、6名の1年生（うち3名は特認校制度を利用）が入学しました。本年度入学したのは、嶋田 蒼土（あいと）君、藤倉 識（しき）君、楠原 愛海（あみ）さん、小林 華世（かよ）さん、坂上実乃俐（みのり）さん、高橋 良佳（りょうか）さんです。



担任の杉村先生から一人ひとり名前を呼ばれると体育館に響き渡るほど元気な声で「ハイ」と返事をすることができました。



佐藤校長は式辞の中で「元気にあいさつができるように。そして、自分のことは自分でできるように。」と子どもたちに話しかけました。

式の最後に、1年生を歓迎して在校生が「あの青い空のように」を合唱しました。

新しい1年生を迎えて、平成29年度は、全校児童19名でのスタートとなります。

ご来場いただいた来賓、地域の皆様、ありがとうございました。

本年度の学校体制 1年間どうぞよろしく お願いします。

職名	氏名	担任	校務分掌	本校年数	備考
校長	佐藤 等			0年	
教頭	佐々木 朗		総務	2年	
教諭	山崎 千佳子	2年	教務	4年	
教諭	國井 初士	5・6年	生徒指導	6年	
教諭	杉村 友美	1年	学習指導	0年	
教諭	南川 香苗			5年9月	育児休暇中
教諭	遠藤 公彦	3・4年	研究	1年3月	育休代替
養護教諭	西田 まゆ		健康	0年（新採用）	
事務職員	柳原 あゆみ		事務	2年	
清掃委託	安達 佳久子			13年	



種小便り

今金町立種川小学校通信 平成29年4月7日発行 第1号

学校教育目標

- 学び合い 高め合う子ども
- 美しさを求め 心の豊かな子ども
- みんなと協力し合う子ども
- たくましく 健康な子ども

新たなるスタートに際して

校長 佐藤 等

例年のない雪の少なさ、そして日中の日差しの暖かさからも、ずい分と早く春の訪れを感じるようになりました。しかし、一方では朝夕は肌寒く感じられ、やはり北国の春はまだまだなのかと思いつつ日々です。

さて、本校は新1年生6名と転入職員3名を迎え、児童数19名職員数9名で新年度がスタートしました。毎年のこととはいえ、やはり子どもたちの笑顔があふれ、話し声が響く中で一年のスタートを切ることができたことにはひと安心です。そして、その子どもたちのために、どんなしかけをしようかなと思案している先生方の表情や自分の経験をふまえた意見交流をしている声を見聞きできることに頼もしさを感じます。

新年度を迎えるに当たって、今年度の経営の基本理念を「特認校・コミュニティスクールとして、保護者・地域から一層信頼され愛される学校づくり」と掲げ、学校経営を進めるうえで、次のことを念頭に置くことを職員と確認しました。

- 子ども・保護者・教職員にとって安全、安心で信頼のおける学校づくり
- 小規模、へき地、複式の特性を生かした学校づくり
- 関わり合い、つなぎ合い、共に高まる学校づくり

詳細については、今後学校運営協議会等を通じて地域の皆さんとの共通理解の深めていきたいと考えています。

今年度も職員の愛情あふれる指導をもって、子どもたちの心身の健やかな成長を支えていく最大限の努力をしていきます。どうぞ一年間よろしくお祈りいたします。

4月行事予定

7日(金) 給食開始 交通安全指導～14日(金)	19日(水) 外国語活動(高学年)ブックン 下校時刻 14:30
7日(金)～12日(水) 1年生下校指導(給食後放課)	20日(木) 交通安全指導 耳鼻咽喉科検診
8日(土) 自治会・PTA合同歓迎会 18:30	21日(金) 尿検査2次 貯金日
10日(月) 朝会 児童会 1年生を迎える会	24日(月) 朝会 5時間授業下校時刻 14:30
11日(火) 交通安全教室	25日(火) ロードレース試走(玉川公園) 4時間授業(給食後下校)
12日(水) 二計測・視力・聴力検査 外国語活動(高) PTA 三役・委員長会議・PTA 総会 19:00 下校時刻 14:30	26日(水) 外国語活動(高) 下校時刻 14:30
14日(金) 尿検査1次 交通安全教室予備日 視力2次	27日(木) ロードレース試走予備日 心電図検診(1・4年)
16日(日) PTA 環境整備作業 8:00	28日(金) 開校記念日
17日(月) 授業参観日 13:20 懇談会 生活安全教室	29日(土) 昭和の日
18日(火) 全国学力学習状況調査(6年)	

本年度新しく着任された先生方の紹介



佐藤 等校長先生

(蘭越町立昆布小学校より)

この度の異動により後志管内より種川小学校に赴任いたしました。今金での勤務は15年ぶりとなります。一昨日、子どもたちと会う機会がありましたが、礼儀正しく、明るく素直に育っているという印象をもち、大変勇気づけられました。

本校に着任したことには何かの意味があると考え、「自分が目の前の子どもだったら、今の学校はどのようなのだろうか。」という問いを常にもちながら、子どもと共に歩んでいきたいと考えています。

さて、今年度から、コミュニティースクールがスタートします。今まで以上に関わりとつながりを深めて、みんなで成長を実感できる学校づくりを進めたいと思います。子どもたち一人ひとりのために、地域の皆さんの声を聞きながら精一杯職務を遂行します。どうぞよろしく願いいたします。



杉村 友美先生

(せたな町立瀬棚小学校より)

この度の人事異動で瀬棚小学校から参りました杉村友美です。今まで海が近い学校ばかりでしたので、山の学校は初めてです。体験学習が多い種川小学校の活動を今からとても楽しみにしています。特に、作物を育てることや調理すること、そして食べるのが大好きなので、子どもたちといっしょにふるさと先生から学びたいと思います。

また全校音楽の担当ということで、子どもたちとたくさんの歌を歌って楽しみたいと思っています。

これから保護者、ふるさと先生、そして地域の皆様のご協力をいただきながら、1日も早くなれ、がんばっていこうと思います。

子どもたちができることや得意なことが少しでも増えるように関わっていききたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

子どもたちができることや得意なことが少しでも増えるように関わっていききたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。



西田 まゆ先生(養護教諭)

(新採用)

はじめまして。新任で小樽から参りました、養護教諭の西田まゆです。今金町に来るのは初めてで緊張していましたが、引越しの日から地域の皆様にもお手伝いいただき、とてもあたたかくて良い町だなと感じました。ありがとうございました。

私が生まれ育った小樽は坂の多い町ですので、自転車に乗って出かける機会がありませんでした。ですので、種川小学校の自転車遠足は少し不安がありますが…子どもたちに負けないよう頑張ってお練習したいと思います。

今金町は自然が豊かで川もあるので、夏になったら運動不足解消のサイクリングに行きたいと意気込んでいます。色々な場所に足を運び、1年間を通して今金町のことを知っていけたらと思っています。

皆様にはこれから学校行事やその他の機会にもお世話になることがあると思います。初めてで至らない点も多々ありますが、どうぞよろしく願い致します。

種川小学校は小規模特認校です。



小規模特認校とは、今金町にお住まいであれば、地域を問わず、どの子も希望により通学させることができる制度です。また、この制度を利用する児童は、バスでの送迎をしております。

小規模校で学習する利点としては、一人ひとりに目が行き届きやすいということから、きめ細かな個に応じた指導ができます。また、一人ひとりの個性を大切にされた指導も行うことができます。

また、ふるさと学習として、地域の先生に学校に来てもらったり、地域に出向いたり学習もたくさんあったり、子どもたちの地域を大切にすることを育てます。

本校の特徴として、プールやスキー場を備えており、スキーでは、最後のスキー遠足の時には、ピリカスキー場の頂上から、楽しそうに滑ってくる姿を見ることができました。

PTA活動も盛んで、学校の周辺の整備を始め、三本杉海水浴場での海水浴とキャンプ、日曜参観とPTA研修会・親子レクなど、作業や活動を通して、保護者同士の交流もたくさんあります。

次年度のご入学、また、転入学などをお考えの方は、随時ご説明をいたしますので、学校または教育委員会にご連絡ください。

